

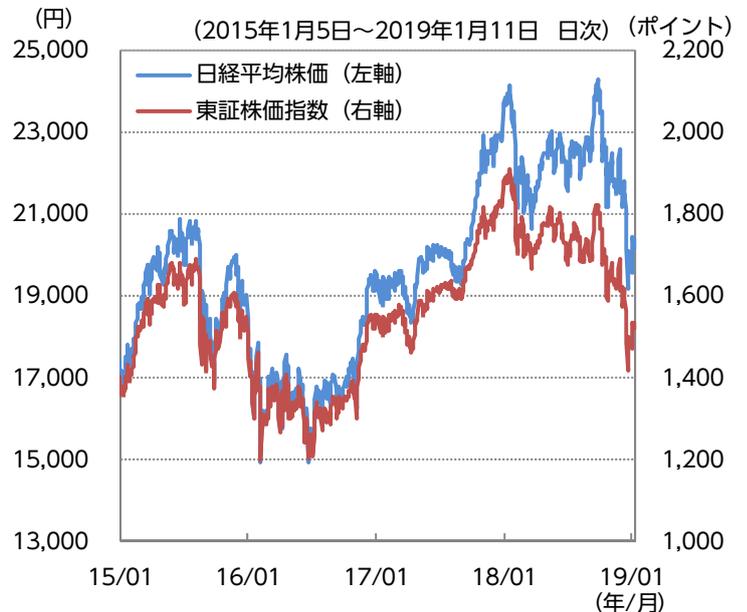
週間市場レポート

(2019年1月4日～1月11日)

(1) 日本の株式・債券市場

株式市場の動き

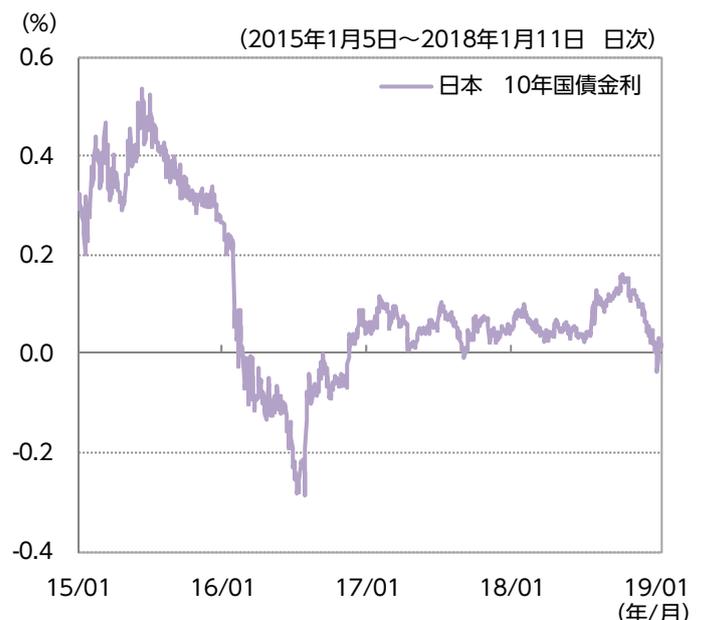
- 日本株式市場（日経平均株価）は、2018年12月28日比で上昇となりました。米雇用統計の結果を受けて米景気の減速懸念が後退したことや、米中貿易協議の進展期待等により投資家心理が改善し、日経平均株価は上昇基調となりました。（週末引け値：20,359.70円）
- 2018年12月28日比では、日経平均株価は1.72%の上昇、東証株価指数は2.39%の上昇でした。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

債券市場の動き

- 日本債券市場（10年国債金利）は、2018年12月28日比で上昇となりました。日経平均株価の上昇を背景に投資家のリスク回避姿勢が和らいだことから、相対的に価格変動が小さく安全資産とされる債券は売りが優勢となりました。（週末引け値：0.017%）。
- 2018年12月28日比では、0.014%の上昇となりました。

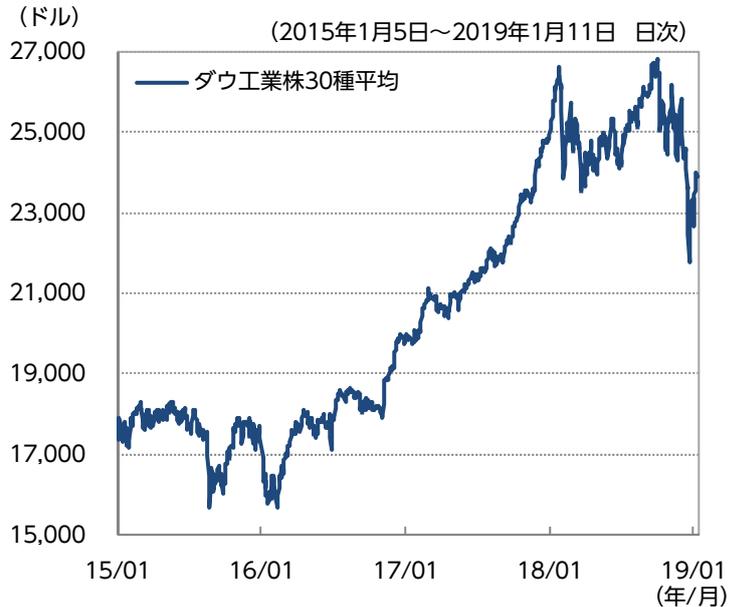


出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(2) 米国の株式市場

市場の動き

- 米国株式市場（NYダウ）は、1月3日比で上昇となりました。米雇用統計の結果を受け、米景気の減速懸念が後退したことや、12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）議事要旨がハト派的（金融緩和推進派）な内容であったこと等を受け、米国株式は買われる展開となりました。（週末引け値：23,995.95ドル）
- NYダウは1月3日比で5.77%の上昇となりました。

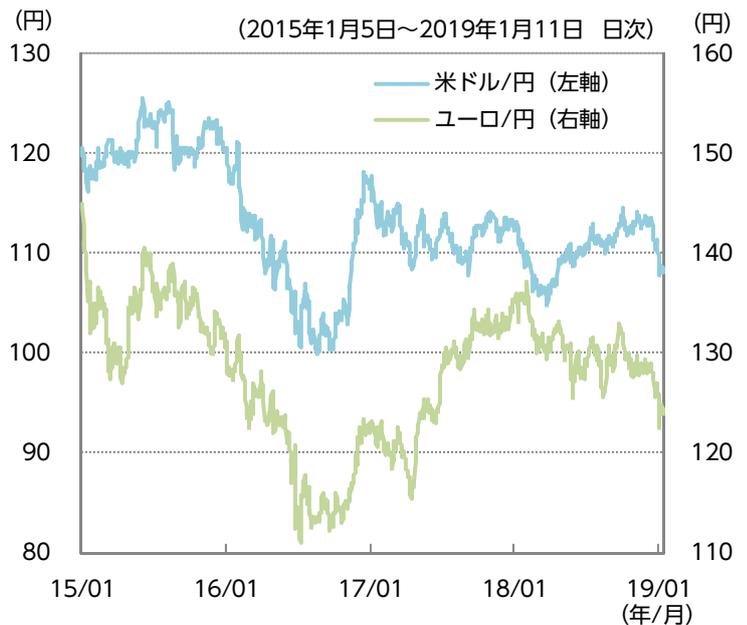


出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(3) 外国為替市場

市場の動き

- 米ドル/円相場は、1月3日比で円安米ドル高となりました。米景気の減速懸念後退や、米中貿易協議の進展期待等から投資家のリスク回避の動きが和らぎ円売り米ドル買いが優勢となりました。米政府機関一部閉鎖の長期化懸念により、円がやや買い戻される場面もありました。（週末引け値：108円50銭～60銭）
- 米ドル/円は1月3日比で0.74%の円安、ユーロ/円は1.44%の円安となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>